

日サウ食品 PRESENTS 日本グランプリシリーズ

# 第55回織田幹雄記念国際陸上競技大会 新型コロナウイルス感染症 予防対策マニュアル

WORLD ATHLETICS  
Continental  
Tour Bronze

JAAF  
PERMET  
Track & Field

日サウ食品 PRESENTS 日本グランプリシリーズ

DIPLOMA

織田幹雄

55th M. ODA

第55回 織田幹雄記念国際陸上競技大会

日時 / 2021年4月29日(木・祝) AM9:00(予定)

場所 / 広島広域公園陸上競技場(エディオンスタジアム広島)

- 主催 / 広島陸上競技協会・中国新聞社
- 協賛 / 日本陸上競技連盟・日本100陸上競技連盟・広島県・広島市・海田市・広島県教育委員会  
広島市教育委員会・広島県スポーツ協会・広島県スポーツ協会・広島県スポーツ協会  
広島県スポーツ協会・中国新聞社
- 協賛 / 日本テレビ放送網・テレビ朝日・NHK
- 協賛 / 広島県教育委員会
- 協賛 / NHK BS1 (15800分~16800分 生中継)

## I. 新型コロナウイルス対応の基本方針 P4～

---

## II. 感染症予防施策項目 P7～

---

1. 全対象共通
2. 主催者・大会関係者
3. 競技役員(審判員)・補助員
4. 選手・監督・コーチ
5. メディア・プレス関係者
6. V I P・来賓・来場者

## III. 運用計画 P14～

---

1. 体調管理チェックシート
2. 利用可能トイレ
3. 検温ルート
4. 注意喚起サイン
5. 対策物品 (衛生用品)
6. 対策物品 (検温用具)

## IV. 緊急対応 P25～

---

## V. 開催可否の判断 P28～

---

# I . 新型コロナウイルス対応の基本方針

---

# I. 新型コロナ対応の基本方針

本ガイドラインは、2020年6月11日付で公益財団法人日本陸上競技連盟が定めた「陸上競技活動再開についてのガイダンス」や、日本スポーツ協会が定めた「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン（2020年5月29日改訂）」等をもとに感染リスクを低減させた競技運営を目指し最低限必要とされる推奨事項を示すことを目的に作成された。

主催者、競技者、大会役員、競技役員など全ての関係者は、開催自治体である広島県と広島市の方針に則った上で、本ガイドラインに従い行動し、感染リスクを最小限に抑え、陸上界からクラスターを発生させない体制を整備し、競技会を再開していくことが求められる。

また、このような状況の中での大会開催は、主催者・運営サイドだけでなく、参加する競技者・関係者の協力なしには感染リスクを最小限に抑えた大会運営は難しい。本ガイドラインを周知した上で、大会に関わる全ての人に協力と対応をお願いしたい。

## 》》 新型コロナウイルス対応の基本方針

- 体調管理チェックシートの事前提出、事後記録
- マスクの持参・正しい着用
- 検温実施
- 手指消毒・手洗い
- 3密（密閉・密集・密接）の回避
- 接触確認アプリ（COCOA）の利用推奨

## 》》 新型コロナウイルス接触確認アプリ COCOA

- スマートフォンを保有するすべての競技者、チーム関係者（指導者、トレーナー、チームスタッフ）、観客、報道陣、競技役員、スタッフ、協賛社など会場に入るすべての関係者は当アプリをインストールすることを推奨する。

### 厚生労働省 新型コロナウイルス接触確認アプリ COCOA

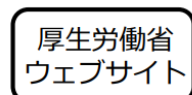
iPhoneの方はこちら



Androidの方はこちら



詳しくはこちら



## 》》 広島コロナお知らせQR

- 店舗やイベント等ごとに発行された固有のQRを利用者が読み取り、メールアドレスを登録しておく、同じ時間帯の利用者に感染が確認された場合、注意喚起メールが届くサービス



第53号 県庁情報記加開陸上競技大会  
(QR番号 0041307)

広島コロナお知らせQR

検索

## II. 感染予防施策項目

---

## Ⅱ . 感染予防施策項目 ～全対象共通～

### 》》 全対象共通の感染予防措置

場所/状況	目的	対策実施項目
事前の準備	水際対策	厚生労働省 新型コロナウイルス接触確認アプリ「COCOA」のインストールと「広島県コロナお知らせQR」の利用を推奨する。(P4参照)
入場時	飛沫・接触回避	入場時にマスク着用確認を行う。 不着用者には、着用を促す。 また、正しい着用方法の協力をお願いする。 ※競技者は競技時(W-upを言)以外の着用
	検 温	サーモグラフィーや非接触型体温計を使用して37.5℃以上の発熱がないか確認する。
	水際対策	体調管理チェックシートを事前に(もしくは受付時)に提出していただき、入場可否判断を行う。
諸室利用	飛沫・接触回避	会場内のゴミ箱を撤去し、飲み残し飲料や鼻水、唾液などの体液の付着したゴミは自己責任で処理するよう事前周知および会場内でアナウンスする。 ※会場内のゴミはこまめにゴミコンテナに廃棄する
	消毒・除菌	手指用アルコール消毒液を各所に設置し、手指消毒を行う。基本的には諸室入口等に設置する。 やむを得ず共有する物についてはこまめに消毒を行う。
	「3密」回避	ドアを可能な限り開放とする。(一部開放も含む) やむを得ず窓やドアを閉鎖する場合は換気扇を活用すること。 密室状況は極力避けること。
		諸室内のレイアウトを工夫し、ソーシャルディスタンス(1m～2m)を確保する。  各諸室において使用人数を制限し、それを把握する。※ひと席空けた配席等  シャワー室は開放しない。宿舎に戻ってからの利用をお願いする。
トイレ	飛沫・接触回避	各自ハンカチやタオルを用意し、手を清潔に保つよう心掛ける。可能な限り、ペーパータオルやゴミ箱を設置する。ゴミ箱はこまめに空にする。  便座のふたがあるトイレはふたをしてから流すよう、サイン掲示で注意喚起することが望ましい。
	消毒・除菌	手洗い場にハンドソープおよび手指用アルコール消毒液を設置することが望ましい。
	「3密」回避	競技者とそれ以外の大会関係者のトイレを分けることが望ましい。
大会終了後	水際対策	大会終了後2週間、体調管理チェックシートにて体調の記録を行う。体調不良が4日以上続く場合、各自で保健所、診療所(かかりつけ医)等に相談し、その後大会主催者へ報告する。

## Ⅱ. 感染予防施策項目 ～主催者・大会関係者～

### 》》 主催者・大会関係者への感染予防措置

場所/状況	目的	対策実施項目
事前の準備	水際対策	新型コロナウイルス感染症対策室を設置する。 主催者・後援団体等で構成する。 体調管理チェックシートの管理、感染予防マニュアルの周知・徹底を図る。
設営/撤去	水際対策	体調管理チェックシートを事前に提出してもらい、参加可否の判断を行う。(P14参照)
	飛沫・接触回避	マスク着用を基本とし、必要に応じてフェイスシールドや使い捨て手袋を着用してもらう。 但し、屋外での長時間に及ぶ作業の際はソーシャルディスタンスを確保すればこの限りではない。
	消毒・除菌	作業前、作業後に手指のアルコールを行う。 手洗いができる状況であれば石鹸を使用した手洗いが望ましい。
ゾーニング	「3密」回避	可能な限り、選手との導線を分ける。
入場管理	水際対策	体調管理チェックシートを事前に提出してもらい、参加可否の判断を行う。(P14参照)
医務室	飛沫・接触回避	医療用个人防护用具（フェイスシールド、使い捨て手袋、マスク等）を準備し、適宜利用する。  37.5℃以上の発熱者が出た場合は隔離室またはパーテーション等で仕切ったスペースを設ける。競技者がケガ・発熱をした場合は医務室へ。競技者以外の大会関係者が発熱した場合は原則、退場とし、帰宅を促す。(状況に応じて医務室へ)
大会終了後 (各日業務の終了後)	消毒・除菌	大会終了後(前日練習、前々日準備等を含む業務終了後)使用した諸室のテーブルや椅子等共有物、ドアノブを消毒する。 ※EDスタ職員にて

## Ⅱ. 感染予防施策項目 ～審判・競技役員・補助員～

### 》》 審判・競技役員・補助員への感染予防措置

場所/状況	目的	対策実施項目
委 嘱	水際対策	新型コロナウイルス感染症が重症化しやすい基礎疾患(糖尿病、心不全、呼吸器疾患、高血圧、透析を受けている者、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている者)を持っている者は辞退する。
実行委員会 主任者会議 その他会議	「3密」回避	可能な限り、人が集まる会議(対面型会議)を減らす。(文書、メール、オンライン会議等)やむを得ず、対面型会議を行う場合は感染症対策を徹底して行う。
事前提出	水際対策	体調管理チェックシートを事前に提出してもらい、参加可否の判断を行う。(P14参照)
競技役員受付	水際対策	入場時に検温を行い、37.5℃以上の発熱がある者の入場をお断りする。
	飛沫・接触回避	受付を担当する競技役員(スタッフ)はマスク着用を原則とする。また、パーテーションを設置し対応する。
	「3密」回避	受付を待つ列がでできることを想定し、足元マーキングを1.5m～2m間隔で設置する。(P21参照)
招集所	飛沫・接触回避	大きな声を出すことがないように、拡声器を用いる。 使用した拡声器は使用者が変わるごとに、消毒を行う。 また、必要に応じてフェイスシールドや使い捨て手袋を着用する。
競技会開催中 開催後	飛沫・接触回避	出場選手の救急対応に備え、飛沫感染を防止するためのフェイスシールドや使い捨て手袋を携行する。 携行できない場合は保管場所を把握し、周知・徹底、装着できるようにしておく。
		選手に触れたり、近距離に接近する部署の役員および補助員はこまめに手指の消毒を行い、マスクの着用はもちろんのこと、使い捨て手袋やフェイスシールドを活用する。
	消毒・除菌	共有物を使用した後は手指の消毒や石けんを用いた手洗いをする。  競技終了後(前日・当日練習を含む)、使用した競技備品を消毒する。



## Ⅱ. 感染予防施策項目 ～選手・監督・コーチ～

### >> 選手・監督・コーチへの感染予防措置

■日本陸上競技連盟策定“陸上競技再開のガイダンス「競技会開催について」(第3版/2021年1月15日改訂)をよく確認していただき、選手の参加や関係者の来場について、感染防止対策を講じること  
次の措置のうえ参加をお願いしたい。

※日本陸連「陸上競技再開のガイダンス」 <https://www.jaaf.or.jp/on-your-marks/>

場所/状況	目的	対策実施項目
事前提出	水際対策	体調管理チェックシートを事前に提出してもらい、参加可否の判断を行う。(P14参照)
選手受付	水際対策	入場時に非接触式検温器にて検温を実施する。 ※入場の可否判断についてはP14を参照
	飛沫・接触回避	受付を担当する競技役員(スタッフ)はマスク着用を原則とする。また、パーティションを設置し対応する。
	「3密」回避	受付を待つ列がでできることを想定し、足元マーキングを1.5m～2m間隔で設置する。(P21参照)
諸室共通	消毒・除菌	手洗い・手指の消毒を促すサイン掲示を行い、各所にアルコール消毒液を設置する。競技(レース)終了後やW-up(練習)終了後は石けんを用いた手洗い・手指消毒のアナウンスを行う。
	飛沫・接触回避	選手使用諸室の既存ゴミ箱は使用不可とする。 ゴミ(汗を拭いたウェットティッシュなど)や汗を拭いたタオルなどについてはビニール袋に入れて各自持ち帰るようアナウンスする。 受付時の注意喚起とサイン掲示にて周知を行う。
	「3密」回避	飲み物やタオル等を他人と共有しないよう、サイン掲示にて注意喚起を行う。 開放可能な窓やドアは常時開放とする。 やむを得ず窓やドアを閉鎖する場合は換気扇を活用すること。 密室状況は極力避けること。
更衣室 選手用トイレ	消毒・除菌	手洗い場にハンドソープ、ペーパータオル、ゴミ箱を設置する。
	「3密」回避	更衣室では速やかに着替えて滞在時間を最小限に留めるよう、サイン掲示にて注意喚起を行う。
スタンド席	飛沫・接触回避	運動時以外のマスク着用に協力いただくようアナウンスをし、注意喚起をおこなう。
	「3密」回避	更衣室では速やかに着替えて滞在時間を最小限に留めるよう、サイン掲示にて注意喚起を行う。
その他諸室利用制限	飛沫・接触回避	シャワールームの使用は原則禁止とする。 宿舎に戻ってからの利用を促す。

# Ⅱ. 感染予防施策項目 ～メディア・プレス関係者～

## 》》 メディア・プレス関係者への感染予防措置

場所/状況	目的	対策実施項目
事前提出	水際対策	体調管理チェックシートを事前に提出してもらい、参加可否の判断を行う。(P14参照)
報道受付	水際対策	入場時に非接触式検温器にて検温を実施する。 ※入場の可否判断についてはP14を参照
	飛沫・接触回避	受付を担当する競技役員(スタッフ)はマスク着用を原則とする。また、パーティションを設置し対応する。
	「3密」回避	受付を待つ列がでできることを想定し、足元マーキングを1.5m～2m間隔で設置する。(P21参照)  報道関係者の入場は事前申請のみとし、入場数の制限を行う。 取材申請は <del>4月9日(○)17:00まで</del> とする。  ADカード・ビブスを用意し、報道取材者を管理する。
撮影エリア ミックスゾーン	飛沫・接触回避	取材時の正しいマスク着用を徹底する。必要に応じて、各自用意した感染症対策物品を着用する。
	「3密」回避	ソーシャルディスタンスの確保のため、撮影エリアを区切る。 サイン掲示にて注意喚起を行う。

## 》》 メディア・プレス関係者への事前案内

2021年4月12日

報道各担当者様

第55回織田幹雄記念国際  
陸上競技大会実行委員会  
実行委員長 河野 裕二  
報道担当 前 義久  
(公印 省略)

第55回織田幹雄記念国際陸上競技大会  
取材調査について (お願い)

拝啓 時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。  
さて、2021年4月29日(木・祝)に標記大会を開催いたします。  
つきましては報道受付の準備をいたしますので、取材体制を別紙調査書(大会ホームページからダウンロードできます)にご記入いただき、2021年4月22日(木)までにファクス又はメールでお知らせください。ご協力よろしくお願ひ申し上げます。  
報道受付は、エディオンスタジアム広島(広島市安佐南区大塚西)スタジアムに向かって正面右前(フィニッシュ付近)にて、4月29日(木・祝)は午前8時から行う予定です。  
当日取材される場合は、必ず事前に調査書をご返信いただきますようお願いいたします。  
なお、この調査書は、広島運動記者クラブ加盟各社、東京運動記者クラブ、新聞各社、通信各社、関西写真記者協会、全国のテレビ各局宛にお送りしておりますので、貴社内でご調整のうえお知らせください。  
記者発表(参加選手の発表)は2021年4月19日(月)午後2時に広島県立総合体育館で行います。

敬具

※ファクス送付先・問い合わせ 一般財団法人広島陸上競技協会事務局  
〒730-0011 広島市中区基町4-1(公財)広島県スポーツ協会内  
TEL 082 (223) 3256  
FAX 082 (222) 6991  
E-mail haas@eos.con.ne.jp

第55回織田幹雄記念国際陸上競技大会  
取材調査書

**※スポーツ報道以外の目的での取材を希望される方は、事前に企画書を添付ください。**

貴社名 \_\_\_\_\_ 担当者 \_\_\_\_\_  
支社局名 \_\_\_\_\_ 電 話 \_\_\_\_\_  
部署名 \_\_\_\_\_ F A X \_\_\_\_\_

◎4月28日(木) 13時からの選手共同記者会見(エディオンスタジアム広島)の取材

1 取材する \_\_\_\_\_ 2 取材しない \_\_\_\_\_  
ペ ン \_\_\_\_\_人 代表者名 \_\_\_\_\_  
カメラ \_\_\_\_\_人 代表者名 \_\_\_\_\_  
ムービー \_\_\_\_\_人 代表者名 \_\_\_\_\_

◎4月29日(木・祝) 大会当日の取材

1 取材する \_\_\_\_\_ 2 取材しない \_\_\_\_\_  
ペ ン \_\_\_\_\_人 代表者名 \_\_\_\_\_  
カメラ \_\_\_\_\_人 代表者名 \_\_\_\_\_  
ムービー \_\_\_\_\_人 代表者名 \_\_\_\_\_

《 返信先 》 一般財団法人広島陸上競技協会事務局  
ファクス:082 (222) 6991  
e-mail: haas@eos.con.ne.jp

《 締め切り 》 2021年4月22日(木)

※ご協力ありがとうございました。

**※ 申し込み期間: 4月19日(月)～22日(木)  
この日以前でも、この日以降でも受け付けられません。よろしくお願ひいたします。**

## Ⅱ. 感染予防施策項目 ～VIP・来賓・来場者～

### 》》VIP・来賓・来場者への感染予防措置

場所/状況	目的	対策実施項目
来賓受付	水際対策	<p>体調管理チェックシートを事前(もしくは来場時(受付時))に提出してもらい、参加可否の判断を行う。(P14参照)</p> <p>入場時に非接触式検温器にて検温を実施する。 ※入場の可否判断についてはP14を参照</p>
	飛沫・接触回避	<p>受付を担当する競技役員(スタッフ)はマスク着用を原則とする。また、必要に応じてフェイスシールドや使い捨て手袋を着用し、パーティションを設置し対応する。</p>
	「3密」回避	<p>受付を待つ列がでできることを想定し、足元マーキングを1.5m～2m間隔で設置する。(P21参照)</p>
観客 観戦時	水際対策	<p>入場者数を会場最大収容の半分、もしくは5000人以下に制限する。</p> <p>入場者を管理するため、前売入場券のみの販売とし、当日入場券は販売しない。また、購入者の管理・把握のため、オンライン販売のみとする。</p>
	飛沫・接触回避	<p>声を出しての応援、集団での応援はしないよう、サイン掲示を行う。また、アナウンスも同時に行う。</p> <p>競技場内での飲食物の販売は行わない。</p>
	「3密」回避	<p>ウォーミングアップ会場の観戦を禁止する。</p> <p>選手との交流(ハイタッチ、サイン色紙の要求等)やお楽しみ抽選会は実施しない。</p>

### 》》事前販売分入場券(チケットぴあ)

#### ■WEB販売のみ

チケットぴあ〔公式〕 <https://t.pia.jp/>

※無料会員登録をすることで購入者がきちんと把握できる



ぴあ 織田記念陸上

検索

### Ⅲ. 運用計画

---

# Ⅲ. 運用計画 [体調管理チェックシートの運用]

## 〈 〉 チェック項目

1. のどの痛みがある
2. 咳（せき）が出る
3. 痰（たん）が出たり、からんだりする
4. 鼻水が出たり、鼻づまりがある ※アレルギー(花粉症)を除く
5. 頭が痛い
6. 体のだるさ（倦怠感）がある
7. 発熱の症状がある（37.5℃以上）
8. 息苦しさがある（呼吸困難）
9. 味覚異常（味がしない）
10. 嗅覚異常（匂いがしない）

## 〈 〉 入場・参加をお断りする判断基準

- 4日以内に37.5℃以上の発熱が認める場合
- 4日以内で1つでもチェック項目に該当がある場合
- 明らかに体調不良が確認できる場合
- 当日、会場検温で37.5℃以上の発熱が認められる

## 〈 〉 提出方法（受付担当）

対象	来場前	来場・受付時
選手・監督・コーチ	※リレー種目はチームで集約する	→ 選手受付
競技役員(審判員)		→ 競技役員受付（役員係）
補助員	各学校で集約する	→ 補助員係
メディア・プレス関係者	申込単位で集約する	→ 報道受付（報道係）
VIP・来賓・協賛	各社・各団体で集約する	→ 来賓・大会役員受付
日本陸連	陸連事務局で集約する	→ 運営本部
大会関係者	各社・各団体で集約する	→ 総合案内
NHK	NHK広島放送局で集約する	→ 来賓・大会役員受付
SEIKO	SEIKOで集約する	→ 来賓・大会役員受付
支援・補助	各社・各団体で集約する	→ 総合案内
設営スタッフ・警備スタッフ	各社・各団体で集約する	→ 総合案内

広島陸上競技協会

## 〈 〉 保管・廃棄について

広島陸上競技協会がすべてを集約し1ヶ月程度保管・廃棄する。

# Ⅲ. 運用計画 [体調管理チェックシートの運用]

## >> 大会前/提出用

※広島陸協HPからダウンロード

サトウ食品 PRESENTS JAPAN TRACK & FIELD GRAND PRIX SERIES HIROSHIMA  
第55回 織田幹雄記念国際陸上競技大会



【大会前/提出用】新型コロナウイルス感染症についての体調管理チェックシート

本チェックシートは各種大会において新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、参加者の健康状態を確認することを目的としています。本チェックシートに記入いただいた個人情報については、厳正なる管理のもとに保管し、健康状態の把握、来場可否の判断および必要なご連絡のためにのみ利用します。また、個人情報保護法等の法令において認められる場合を除きご本人の同意を得ずに第三者に提供いたしません。但し、大会会場にて感染症患者またはその疑いのある方が発見された場合に必要範囲で保健所等に提供することがあります。  個人情報の取得・利用・提供に同意する

※大会1週間前から記入し、大会当日、主催者の指示に従い指定の場所に提出すること

※該当しない場合は✔を入れ、該当する場合は○を記入すること（体温0.1℃単位の数字を記入）

No.	チェックリスト	4/22(木)	4/23(金)	4/24(土)	4/25(日)	4/26(月)	4/27(火)	4/28(水)	大会当日 4/29(祝・木)
1	のどの痛みがある								
2	咳（せき）が出る								
3	痰（たん）がでたり、からんだりする								
4	鼻水（はなみず）、鼻づまりがある ※アレルギーを除く								
5	頭が痛い								
6	体のだるさなどがある								
7	発熱の症状がある								
8	息苦しさがある								
9	味覚異常(味がしない)								
10	嗅覚異常(匂いがしない)								
11	体温	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃
12	薬剤の服用(解熱剤を含む上記症状を緩和させる薬剤)								

氏名 \_\_\_\_\_ 所属（学校名など） \_\_\_\_\_

連絡先（電話番号） \_\_\_\_\_ 保護者氏名 \_\_\_\_\_

- 競技者     監督・コーチ     競技者(小・中・高校生)     大会役員     ゲスト     JAAF  
 競技役員     競技補助員     支援補助     SEIKO     NHK     報道     引率・保護者  
 観客     その他（ ）

## >> 大会後/個人管理用(保管)

※広島陸協HPからダウンロード

サトウ食品 PRESENTS JAPAN TRACK & FIELD GRAND PRIX SERIES HIROSHIMA  
第55回 織田幹雄記念国際陸上競技大会



【大会後/個人管理用】新型コロナウイルス感染症についての体調管理チェックシート

※大会終了後2週間は健康チェックをすること。

※該当しない場合は✔を入れ、該当する場合は○を記入すること（体温0.1℃単位の数字を記入）

No.	チェックリスト	4/30(金)	4/31(土)	5/1(土)	5/2(日)	5/3(祝・月)	5/4(祝・火)	5/5(祝・水)	5/6(木)	5/7(金)	5/8(土)	5/9(日)	5/10(月)	5/11(火)	5/12(水)
1	のどの痛みがある														
2	咳（せき）が出る														
3	痰（たん）がでたり、からんだりする														
4	鼻水、鼻づまりがある ※アレルギーを除く														
5	頭が痛い														
6	体のだるさなどがある														
7	発熱の症状がある														
8	息苦しさがある														
9	味覚異常(味がしない)														
10	嗅覚異常(匂いがしない)														
11	体温	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃



※症状が4日以上続く場合は必ず最寄りの保健所、診療所等で指導を受け受診してください。症状には個人差がありますので、強い症状と思う場合には時間を空けずに受診して下さい。

※PCR検査で陽性の場合は、保健所、診療所等に相談後、必ず大会主催者(広島陸協 Tel.082-223-3256)に報告してください。

# Ⅲ. 運用計画 [注意喚起サイン]

	<p>●注意喚起サイン</p>		<p>●検温のお願い(サーモグラフィー)</p>
	<p>●注意喚起サイン(英語版)</p>		<p>●手指消毒のお願い(タテ版)</p>
	<p>●ひと席空けた着席のお願い</p>		<p>●手指消毒のお願い(ヨコ版)</p>
	<p>●検温のお願い</p>		<p>●換気をお願い</p>

# Ⅲ. 運用計画 [注意喚起サイン]

 <p>コチラでお待ちください Please wait here</p> <p>JAAF 一般財団法人 HIROSHIMA 広島県上陸競技協会</p>	<p>●コチラでお待ちください</p>	 <p>“声援”はお控えください “手拍子”での応援にご協力ください Please refrain from cheering. Please help us by clapping your hands!</p> <p>JAAF 一般財団法人 HIROSHIMA 広島県上陸競技協会</p>	<p>●“声援”はお控えください</p>
 <p>間隔をあけて コチラでお待ちください Keep Distance. Please wait here.</p> <p>JAAF 一般財団法人 HIROSHIMA 広島県上陸競技協会</p>	<p>●間隔をあけてコチラで お待ちください</p>	 <p>体調管理チェックシートの 提出をお願いします Please complete the physical health checklist.</p> <p>JAAF 一般財団法人 HIROSHIMA 広島県上陸競技協会</p>	<p>●体調管理チェックシートの 提出をお願いします。</p>
 <p>長時間のご利用はお控えください Please do not use this service for long periods of time.</p> <p>JAAF 一般財団法人 HIROSHIMA 広島県上陸競技協会</p>	<p>●長時間のご利用は お控えください(更衣室)</p>		
 <p>長時間の取材はお控えください Please refrain from lengthy interviews.</p> <p>JAAF 一般財団法人 HIROSHIMA 広島県上陸競技協会</p>	<p>●長時間の取材は お控えください(MIXゾーン)</p>		

©Hiroshima Athletics Association



## Ⅲ. 運用計画 [対策物品(衛生用品)]

### >> 消毒・除菌対策

#### ■ 手指用アルコール消毒液



#### ■ アルコール除菌シート



#### ■ ペーパータオル



#### ■ 不織布マスク



#### ■ 使い捨て手袋



#### ■ フェイスシールド



△ペーパータオル・不織布マスク・使い捨て手袋・フェイスシールドはメディカルスタッフ用とは別に準備すること

## Ⅲ. 運用計画 [対策物品(検温用具)]

### 》》 検温対策

#### ■ サーマルカメラ (サーモグラフィー)



- 測定精度 : ±0.5℃
- 同時ライブビュー : 最大15名～20名
- 借用先 : 公益財団法人広島県スポーツ協会  
: 株式会社ヒロカシ
- 台数 : 6台 (内ヒロカシ4台)

#### ■ ハンディー型非接触型検温計



- 測定精度 : 最短約1秒で測定
- 機能 : 37.5℃以上は連続音6回で警告
- 持主 : 一般財団法人広島陸上競技協会
- 台数 : 5台

## IV. 緊急対応

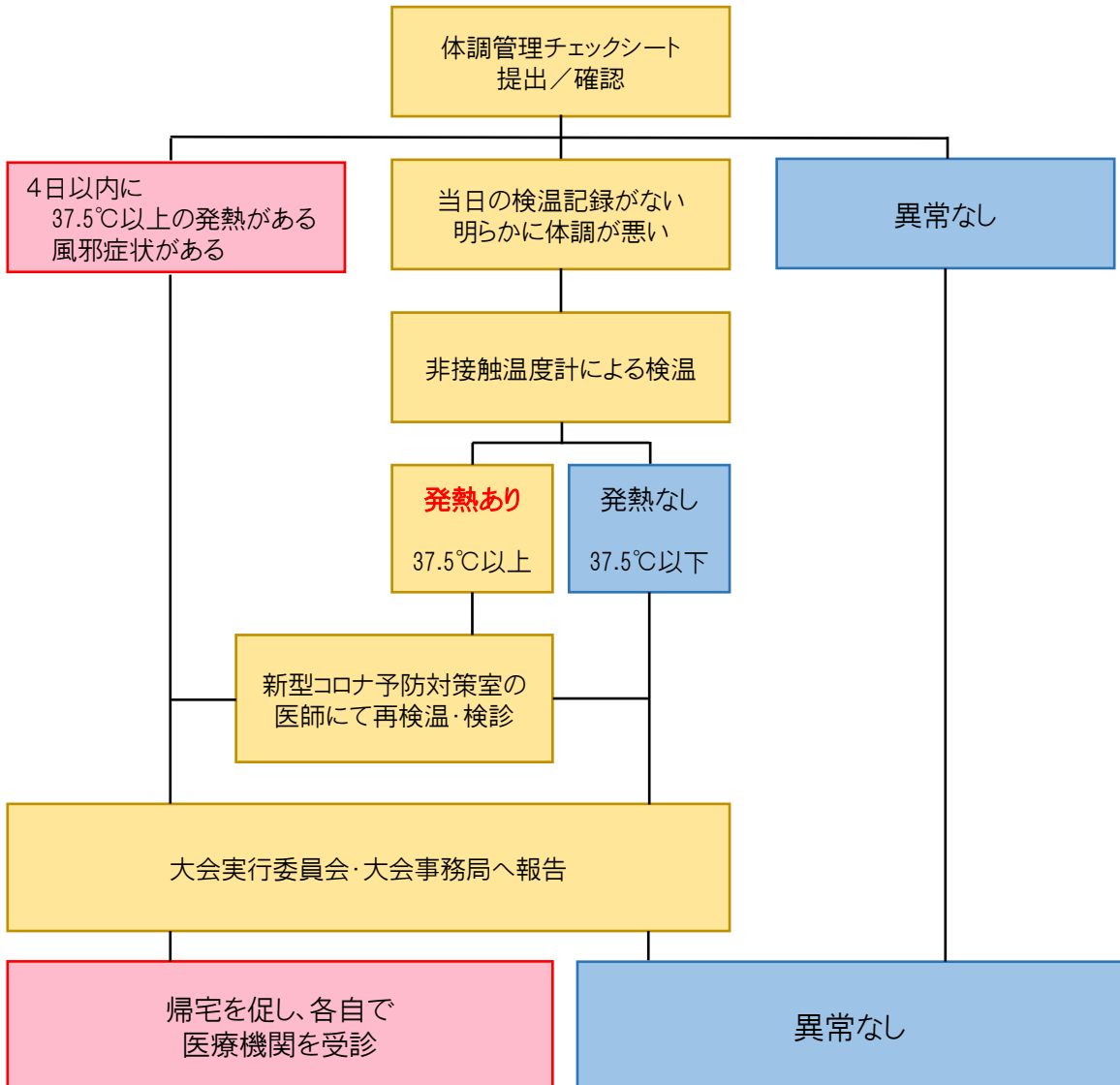
---

# IV. 緊急対応 [体調不良者発生時の対応]

## 緊急対応の基本方針

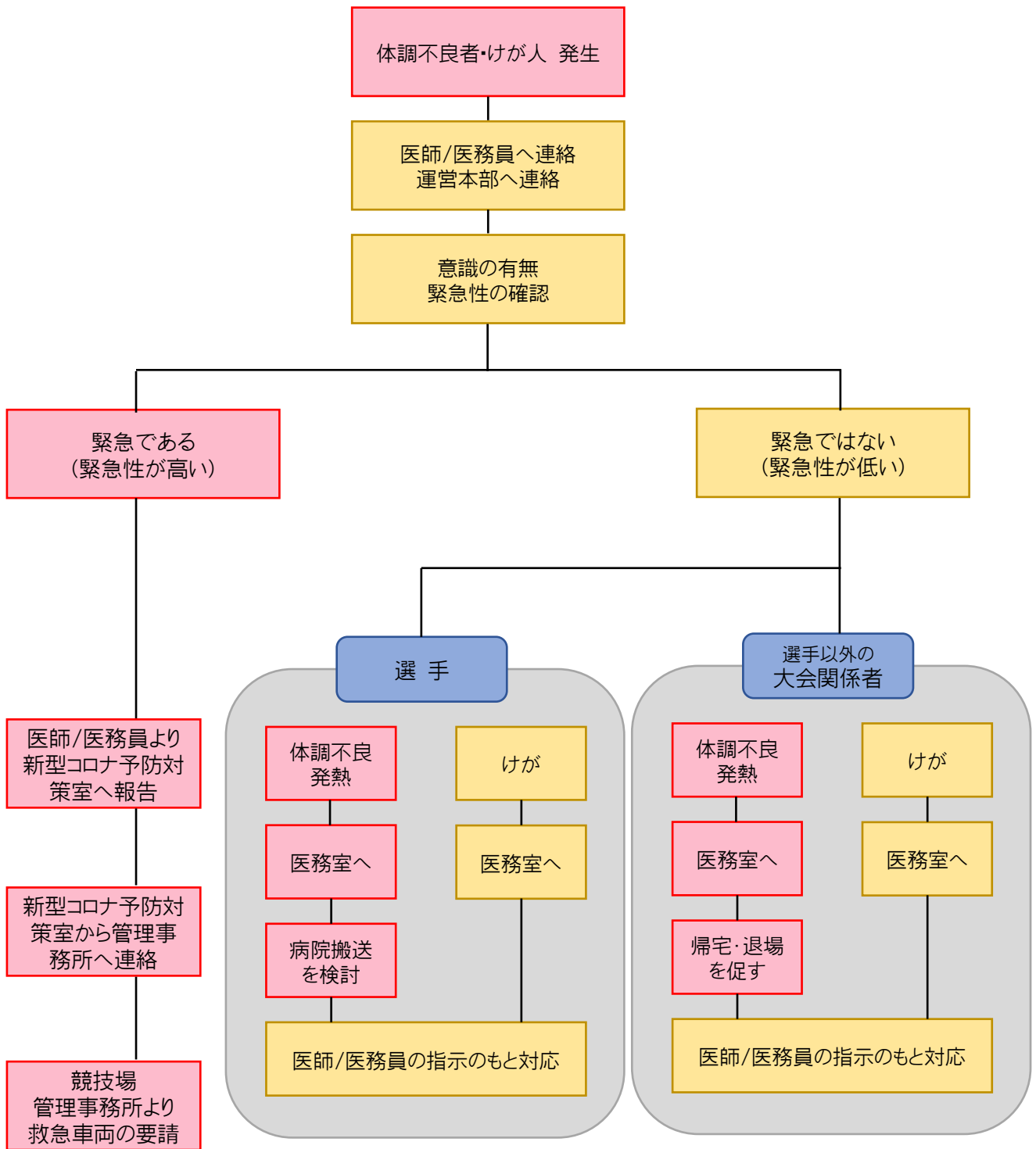
- (1) 対策責任者(新型コロナウイルス感染症対策室長)は、参加者から新型コロナウイルス感染症(以下:当該感染症)発生の報告を受けた場合の対処方針を開催自治体(広島県・広島市)と十分に検討しておく。
- (2) 大会終了後2週間以内に当該感染症を発症した場合は、感染者本人またはチームの責任者、保護者等が対策責任者に対して速やかに連絡するよう周知すること。  
連絡先：広島陸上競技協会 事務局 TEL 082-223-3256 [平日10時～17時]
- (3) 感染症が出た場合、開催自治体の保健所に速やかに連絡し、指示に従い協力すること。  
広島市コールセンター（積極ガードダイヤル） TEL 082-241-4566 [24時間対応]

## 入場時、受付時での体調不良者発生時の対応フロー



# IV. 緊急対応 [体調不良者発生時の対応]

## >> 入場後、開催中での体調不良者発生時の対応フロー



### 緊急性の高い13の症状

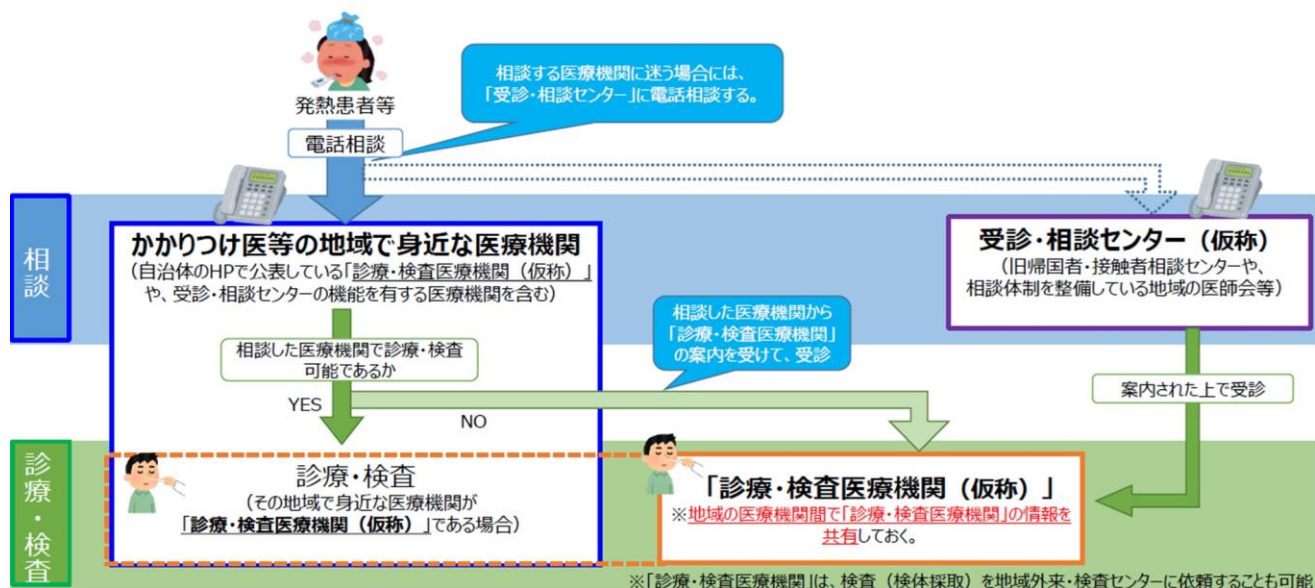
- 表情・外見 顔色が明らかに悪い、唇が紫色になっている、いつもと違う、様がおかしい
- 息苦しき 息が荒くなった(呼吸数が多くなった)、急に息苦しくなった、生活をしていて少し動く  
と息苦しい、胸に痛みがある、横になれない、座ると息ができない、肩で息をしている、  
突然(2時間以内が目安)“ゼーゼー”し始めた
- 意識障害 ぼんやりしている(反応が悪い)、意識がもうろうとしている、脈がとぶ・リズムが乱れる

# IV. 緊急対応 [体調不良者発生時の対応]

## 》》 症状があり帰宅・退場を促す際の対象者への案内

- チェックリスト項目が4日以上続く場合は必ず最寄りの保健所、診療所(かかりつけ医)等に報告・相談・受診をしてください
- 症状が続かなくとも、強い症状だと思う場合も同様に、最寄りの保健所、診療所(かかりつけ医)等に報告・相談・受診をしてください
- 高齢の方、基礎疾患(糖尿病、心不全、呼吸器疾患など)がある方、透析を受けている方、免疫抑制剤や抗がん剤などを用いている方は、最寄りの保健所、診療所(かかりつけ医)等に報告・相談・受診をしてください
- PCR検査で「陽性」反応が出た場合は速やかに、広島陸上競技協会へ連絡してください。  
広島陸上競技協会 事務局 TEL 082-223-3256 [平日10時～17時]

## 》》 検査フロー



【引用】新型コロナウイルスに関するQ&A (一般の方向け) ~厚生労働省~  
[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryou/dengue\\_fever\\_qa\\_00001.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/dengue_fever_qa_00001.html)

# IV. 緊急対応 [感染者(罹患者)発生時の対応]

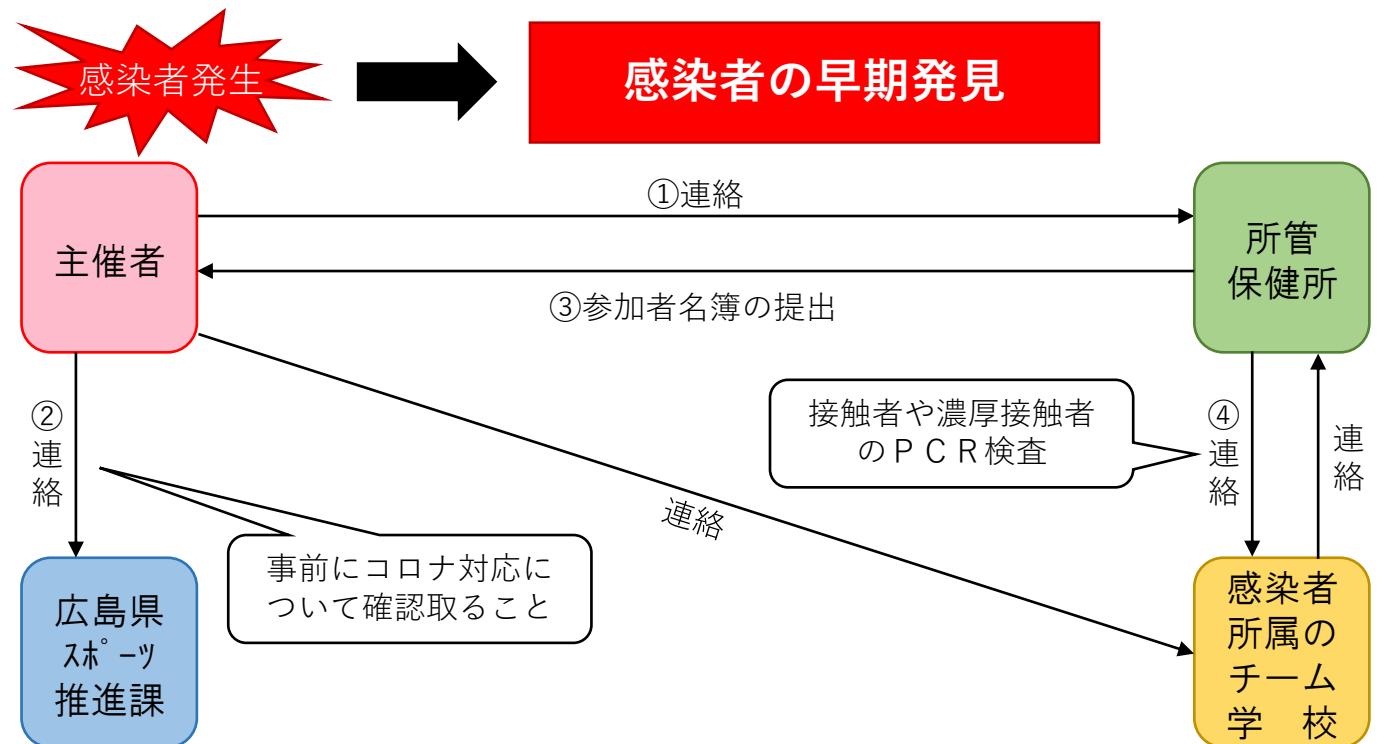
## >> 大会等の参加者で新型コロナ感染者発生時の対応について

- 主催者は、大会参加者から感染者が発生したことを下記ところに連絡すること  
保健所・広島県スポーツ推進課・参加者の所属(クラブ・学校等)
- 主催者は、保健所の指示により参加者名簿、大会概要等資料を提出し、濃厚接触者及び接触者は積極的疫学調査に協力すること。  
積極的疫学調査の為に、場合によっては参加者の大会から2週間の行動歴を確認するので、記録保管等に努めること。
- 参加者の所属(クラブ・学校等)での感染拡大の恐れがあると保健所が判断した場合、保健所から参加者の所属(クラブ・学校)に連絡するので、濃厚接触者及び接触者は、保健所の指示に従い、PCR検査を受診すること。
- 複数市町、保健所所管に跨る場合、状況によっては、広島県スポーツ推進課から主催者(広島陸上競技協会)にPCR検査(行政検査)を依頼することがあるので、主催者は協力すること。

【積極的疫学調査の徹底】～県対処方針「2県民,事業者,行政が連携して取り組む重要事項」  
感染者と発症前14日間など一定期間に同一空間に居た者を「接触者」として,また感染者と感染可能期間に同一空間に居た者「濃厚接触者」として「症状の有無を問わず検査対象とする」等,広範な調査を行い感染者の早期発見を推進する。

【積極的疫学調査への協力】～県対処方針「3県民に対する要請」  
感染例が発生した場合には,まん延を防止する観点から,保健所が実施する積極的疫学調査に協力すること。

## >> 大会参加者に感染者が出た場合のフロー



※発出：令和3年2月18日・広島県(地域政策局スポーツ推進課/新型コロナウイルス感染症対策担当/広島県教育委員会)

## V. 開催可否の判断

---



# V. 開催可否の判断

## >> 新型コロナウイルス拡大による大会中止決定の基準

- 緊急事態宣言の発令
- 競技会開催を管轄する自治体でのイベント開催の自粛指示
- 医療機関の新型コロナウイルス感染症患者受け入れ対応不可
- 競技運営に係る者に新型コロナウイルス感染症罹患者(陽性者)が発生し、競技運営に支障をきたす場合

## >> 大会中止決定フロー

